

◆令和3年11月2日開催庁議◆

1. 市長挨拶

○衆議院議員総選挙が無事に終わった。選挙事務に当たり、各部から職員の動員に協力いただき感謝申し上げます。恵庭市の選挙区においては和田議員が再選した。これまでも事業の実施に際し、関り等があったかと思うが引き続き、国に係わる事業等については連携していきたいと考えている。

○第4回定例会が間もなく始まる。令和4年度への準備の議会ともいえるため、予定している事業の頭出しや議決が必要なものについては準備を進めていただきたい。

2. 議事

(1) 市職員によるきれいなまちづくり秋のキャンペーン実施要領について

【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

○「きれいなまちづくり条例」の目的である地域の環境美化の促進及び市民の生活環境の向上に役立てるキャンペーンの一環として、市職員の自主的なポイ捨てごみ等の清掃活動を実施する。

○清掃活動中の事故等に十分に注意していただきたい。なお、活動中の事故は公務災害の対象となるが、通勤経路を大きく逸脱した場合対象とならない場合もあることから無理のない範囲での協力をお願いしたい。万が一、事故等が発生した場合は市役所守衛まで連絡願いたい。

【実施期間】 11月4日（木）～11月10日（水）の平日5日間

【実施場所】 自宅から各職場までの通勤途上の道路、公園などの公共用地。

【実施方法】 各自で用意した袋またはボランティア袋を使用。

希望者へは火バサミを貸与。

(市長)

若い職員には気恥ずかしい、偽善的と感じてしまう者もいるかと思う。一人暮らししている職員などに積極的に参加するよう伝えてほしい。また大きなごみがあった場合は無理せず、担当者へ伝えるなど対応していただきたい。

(2) ガーデンフェスタ北海道2022～音楽祭～について【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部理事説明

○ガーデンフェスタのPR強化イベントとして、「花と緑」をテーマとした音楽祭を開催する。陸上自衛隊北部方面音楽隊、北海道文教大学・文教大学附属高校混成チームによる演奏を行い、フェアの認知度向上を図る。音楽祭の司会には恵庭出身のフラワーアンバサダーの坂本星美氏に依頼している。音楽祭の合間にPR動画を流すほか、司会からフェアの紹介を行う予定である。

○音楽祭は一般客200名程度を予定しており、Webまたはハガキによる申込みとし、

申込み状況に応じて抽選を行い、参加者へは入場券を送付する。

○庁議終了後、新着情報にも掲載するため、周知に協力願いたい。今後、様々なPRイベントを実施予定のため、協力等願いたい。なお、1月のトークライブ及び3月の開催100日前イベントには部長職の出席をお願いしたい。詳細については決まり次第、別途連絡することとしたい。

(市長)

陸上自衛隊北部方面音楽隊は何名参加予定か。飲食等の提供はするのか。

→ステージの大きさに合わせて、人数を調整中である。当日は弁当等の提供を予定している。

3. その他

特になし

◆令和3年11月15日開催庁議◆

1. 市長挨拶

○今日、再選後初登庁した。出迎えいただき、感謝申し上げます。これから4年間よろしく申し上げます。これまで議会で議論されたものや懸案事項とされてきたものを中心に7つの公約を立てた。公約であげた子ども医療費の対象年齢の拡大については来年度の4月から開始できるよう早急に準備を進めたいと考えており、今回の第4回定例会で補正予算及び条例改正を行う予定である。その他にもすぐに取り組む必要があるものについては調整を行いながらスピード感をもってやっていきたいと考えている。各所管において対応をお願いしたい。

○これからの4年間、各部署でというよりも市に勤める職員として一人ひとりが考え、業務にあたっていただきたい。恵庭市は可能性が高いまちであると今までにも何度も話してきた。何か新しいことや難しいことに挑む際、市民や民間企業がその思いに応えてくれ、そうした協力のおかげで、今まで困難があっても実現することが出来た。立ち止まって考える場面もあると思うが、積極的に挑戦することを持続すれば公約に掲げていることも実現できる。公約にあげているものはごく一部であり、皆さんには今後の恵庭市の可能性を考え、10年後、20年後の方向性をつくっていただきたい。市民のために考え、より素晴らしいまちに成長していきたいので、協力をお願いしたい。具体的なことについては今後意見交換などを行いながら進めていきたいと考えている。ともに頑張って進めていきましょう。

2. 議事

(1) 告示等の公示の方式を定めることについて 【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

○既に職員ポータルにて周知しているが、市が公示する告示及び広告の方式について規

則を制定した。これにより既存の市の掲示場に加え、市のホームページでも掲載されることとなる。

○条例等の改正に係る改正方式について、従来の溶け込み方式では改正点が分かりづらいことから新旧対照表方式へ変更する。なお、別表や同じ字句等を一括して大量に改正を行うなど新旧対照表方式に収めることが困難であり、改正内容が逆に分かりづらくなる場合は従来の溶け込み方式とする。今回の改正方式は、鳥取県で初めて行われ、16府県で行われている。道内では北広島市や石狩市など3市2町で行われている。

○公示のインターネット閲覧及び条例等の改正方式の変更については、令和4年1月1日から施行する。

(副市長)

令和4年第1回定例会で条例改正を予定しているところは留意願う。

(2) マイナンバーカードの取得申請について【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

○新規にマイナンバーカードを取得し、健康保険証の利用登録と預金口座の紐づけ等により最大2万円のポイントがつく計画の議論が行われている。開始時期など詳細は不明であるが事業が開始した場合、窓口の混雑が予想される。職員で申請手続きを行っている場合は早期に交付申請をしていただきたい。

(副市長)

職員の交付率はどの程度か。

→55.2%である。

(市長)

市全体の交付率はどの程度か。

→43%程度である。

(3) まちづくりチャレンジ協働事業への若手職員の参加について【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

○地域での子育ての重要性、ふれあいやコミュニケーションの大切さを伝えることを目的に活動している「チームSou」と協働し、市内に在住または在学している若者世代を対象に廃棄物処理施設等の見学及び意見交換会を行う。実施に際し、各部から29歳以下の職員の参加協力をお願いしたい。

①施設見学会 【開催日時】令和3年12月28日(火)9時～16時30分

②意見交換会 【開催日時】令和4年1月4日(火)14時～16時30分

(副市長)

開催日が仕事納め及び仕事始めの日ではあるが、施設を見たことがない職員も多く、若手職員には意義のある事業であるため、各部においては協力願いたい。

(4) 第39回全国都市緑化北海道フェアについてについて【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部理事説明

- 事業の認知度向上のため、広報周知を行っているが本日より週に1回職員ポータルにおいて「ガーデンフェスタ北海道2022通信」を発行し、職員向けの周知を行う。本通信は道職員にも同様に発信を行うほか、実行委員会の委員や連携している市町村、国や関係機関へもメールにて発信を行い、機運の醸成を図る。
- 広報周知に際し、のぼりを作成、デジタルサイネージにて動画を流しているが、第4回定例会にて補正予算を行い、市民対応窓口に設置する卓上のぼりのほか窓口にて使用するボールペンを作成する予定である。年内配布予定のため、各部署においては協力願いたい。
- 公式のWEBサイトのほか各公式SNSを開設しているため、職員及びその家族においてはフォロー及びシェア、リツイートなど情報拡散の協力をお願いしたい。
- ガーデンフェスタ北海道フレンズとして4つのキャラクターがPRしているほか、恵庭出身の料理研究家である坂本星美氏をフラワーアンバサダーに委嘱、また北海道出身のシンガーソングライターの半崎美子氏へテーマソングの作成を依頼している。イメージソングは11月に完成予定であり、12月にお披露目を予定している。

(市長)

今後、イベントの開催を予定している部署においては啓発グッズを配布するなど、市全体で協力して事業を盛り上げていっていただきたい。

3. その他

特になし